

フリーマーケット

日時：2012年7月8日(日) 07:00～17:00

実施場所：万博記念公園お祭り広場（大阪府吹田市千里万博公園 1-1）

対象者：一般市民

活動担当者：[4回生]永島寛明、半田有佳 [3回生]島田千尋、戸川謙佑、野中日香里、横田善樹

目的：支援物資の輸送費用の確保のため

テーマ：Bridge for Children の活動を広めると同時に、フィリピンへ支援物資輸送のための資金を集める

活動内容：

- ・ 出店品（服、生活用品、雑貨等）の販売
- ・ フィリピンの子どもたちを書いてもらった夢の絵のハガキの販売

[タイムスケジュール]

- 7：00－ 9：00 手荷物搬入、フリーマーケット開始に向けた準備
- 9：30－16：30 フリーマーケット実施
- 16：30－17：00 後片付け、撤退

説明文

私たちは今年10月に、フィリピンのごみ山で暮らす子どもたちに向けてサンダルを送ることを計画しています。その輸送費に充てる費用を得るため、今回フリーマーケットに出店しました。小西ゼミ3～4回生から協力を得て、要らなくなった服や雑貨、生活用品を多数集めることができ、それらを販売しました。そして、ただ単にモノを販売するだけでなく、Bridge for Children の活動を多くの人に広めるために、会場にビラやポスターを貼るなど工夫を行いました。また、フィリピンの子どもたちが描いた夢の絵を載せたハガキを販売しました。

売上総額：21,658 円（純利益）

担当者の感想：

朝早い集合であったにも関わらず、3回生4人は荷物の搬入や、テント立て、本当に一生懸命働いてくれました。戸川君が友人に借りて持ってきてくれた大きなテントは、炎天下の中暑さをしのぐことができ、本当に助かりました。そのテントに、広報担当の辻野さんや大河原さんがフリマ当日までに用意しておいてくれた、Bridge for Children, KGU の宣伝のビラを、野中さんと半田で敷き詰めて貼っていきました。多数ある商品に丁寧に値札を貼ってくれたのは島田さんでした。商品は、横田君が実家よりわざわざ持ってきてくれた生活用品（石鹸や洗剤、タオル）が、意外にも開始早々に飛ぶように売れました。その後は立ち寄る人は多いものの、なかなか衣服や小物、ハガキは売れず、苦戦しました。

そこで、余った段ボールや紙に、商品のポップをつけたりするなど工夫を行いました。お客様の呼び込みや、接客など永島君をはじめ、みんな一生懸命頑張ってくれました。午後2時を過ぎ、来場客も周りの店も潮時で撤退していく中、最後まであきらめず粘り強く販売を続けた結果、目標金額を上回る約2万円もの収益を得ることができました。

【ハガキ販売の感想】

ハガキ 6 種類×20 枚=120 枚を今回用意し、販売価格は購入していただくお客様に決めていただくという形でハガキを販売しました。その結果、26 枚、3200 円の収益を得ました。

ハガキを購入していただいた方の多くは若い夫婦や学生でした。中には、学生で私たちと同じような途上国支援の活動をされているとお話して下さった方がいました。また、お孫さんへの暑中見舞いに、とハガキを数枚購入して下さった方は、フィリピンの子どもたちの夢の絵の説明文（解説）を、ハガキの表に書いてほしいと言われ、1枚1枚丁寧に絵の説明文を書いて差し上げました。

半田有佳



今回がんばってくれたフリマコアメンバーです。



私たちのお店の雰囲気です。テントに貼ってある白いチラシは“靴プロジェクト”の宣伝。



ハガキの販売はこのような形で行いました。ハガキの前には、子どもたちが描いた夢の絵の説明文を置きました。熱心に見てくれる人やデザインをほめてくれる人もいました。

文責：半田有佳